

**HOT**

コミュニケーション

### サンデーひろばを開催



お寺を開放し、地域ぐるみで子供たちを育てようと、全久寺の白井應隆住職が地域住民、教育関係者に呼びかけて「サンディひろば」を開催しました。会場ではお手玉、クイズのあそびのほか、計算や漢字学習もあり、上級生が下級生に教えるなど、普段の学校生活とは違う体験をしました。毎月1回開催の予定です。(4月26日)

### ことぶき大学開講式



町内に居住する60歳以上を対象に生涯教育を進めることぶき大学の21年度開講式が行われました。今年の受講生は定員を上回る47名の応募があり、大学長である高橋教育長の講話に聞き入っていました。年間事業には花見を兼ねた研修旅行、陶芸教室、パークゴルフや町議会の傍聴、体力づくりなど20回のプログラムが予定されており、受講生自ら計画しました。参加者の一人は「お友達作りにもなり毎年楽しみにしています。」と話していました。

(5月8日)

### 届け！27,706個の想い



町内の中学、高校生、ジュニアリーダーの代表が集まり社会活動を行おうとするタウンミーティングの第3回目が行われました。4月から5月にかけて各校生徒等に呼びかけて集めたペットボトルのエコキャップは27,706個あまり、遠くは沖縄県からもキャップが送られてきました。この日、NPO法人全国障害者福祉援護協会に引き渡され、世界の子供へワクチンを提供する運動に利用されます。

今回の収集で約35人分の子供へのポリオワクチンの支援になります。(5月9日)

# 広 告

当別ダム情報館がオープン



当別ダムの概要や工事の状況、あわせて当別の特産品も紹介するダム情報館がオープンしました。ダム工事現場で使用されている大型ダンプが35 tもあり、公道を走ることができないため、分解して運び、現地で組み立てられたといます。そのほか大型のコンクリートプラントや工事の様子が画像でも紹介される予定になっています。現地では毎日200人以上が作業を行い、約2年でダム本体は完成する予定です。

(5月8日)

北海道医療大学の森で植樹祭



青空の下、この春北海道医療大学に入学した614名の学生が道民の森青山中央地区にある北海道医療大学の森にエゾヤマザクラの苗木100本を植樹しました。千本の桜の植樹を目標に平成14年から始められたこの活動は、今年で、延べ850本が植えられたことになります。

スコップに慣れていない学生達も、5人1組で協力しながら土をかぶせ、「満開になった桜を見るのが楽しみ」と笑顔で話していました。

(5月15日)



# 広 告